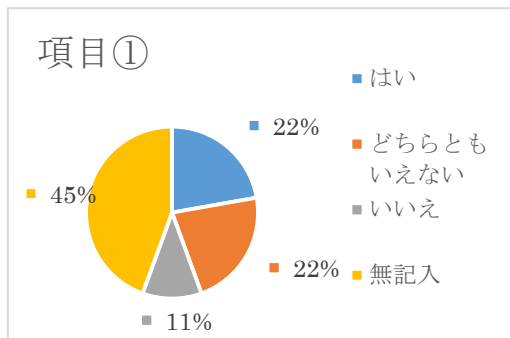


放課後等デイサービス自己評価表

実施職員 9 名(管理者、児童発達管理責任者含)

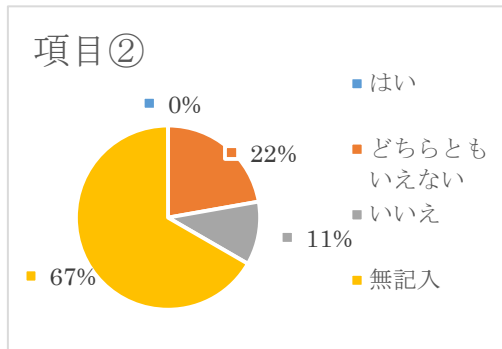
① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか



○改善目標、工夫していること

- ・玩具や療育グッズの収納場所を工夫し、少しでも広くなるよう配慮している。
- ・2つの部屋がつながっていて広く感じるが利用人数が多い日は狭く思う時もある。

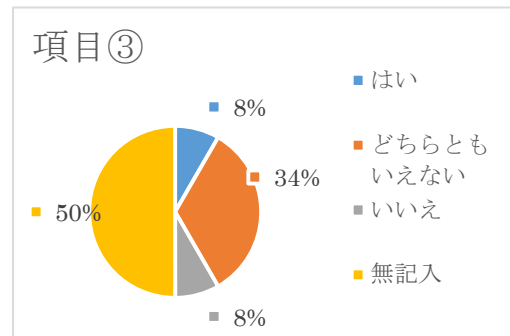
② 職員の配置数は適切であるか



○改善目標、工夫していること

- ・定員に対してのスタッフ数は適切だが個別対応児が居る日等はまだもう少し多くても良いのではないかな。
- ・配置数は適切だが個別対応ができるスキルの向上が必要。

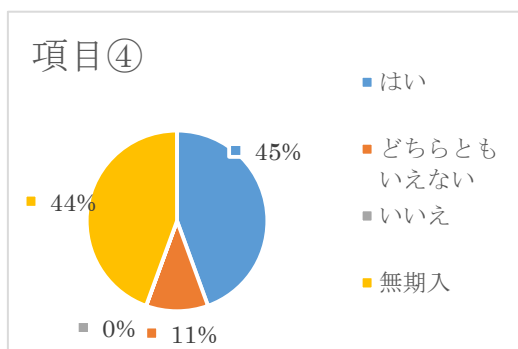
③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか



○改善目標、工夫していること

- ・階段や玄関の段差が大きいので危険を感じることもある。
- ・ハード面は変更が難しい...。手すりが細くて握りにくい。
- ・部屋の境目など小さな段差が多い。

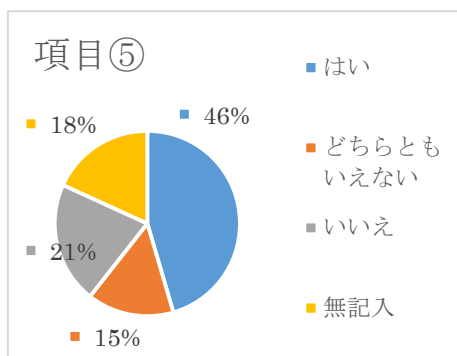
④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか



○改善目標、工夫していること

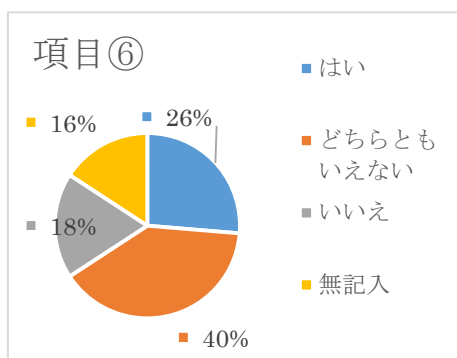
- ・毎回のミーティングをはじめ月1回の研修等で意見を出し合っている。
- ・ミーティングの時間を調整し、できるだけたくさんスタッフに参加してもらおう。又、不参加者には内容の回覧をしている。

- ⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか



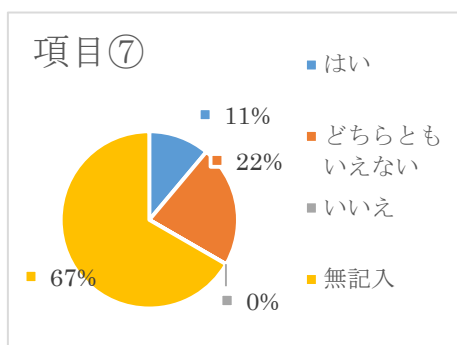
○改善目標、工夫していること
 ・今年度から実施し、ニーズを的確にとらえることが出来た。

- ⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか

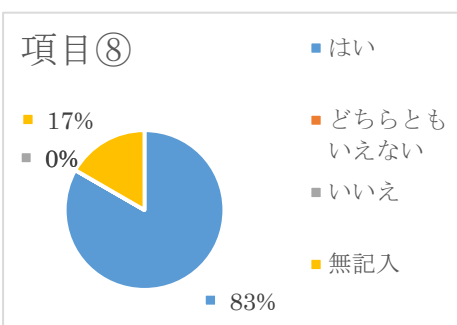


○改善目標、工夫していること
 ・今後公開予定

- ⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか

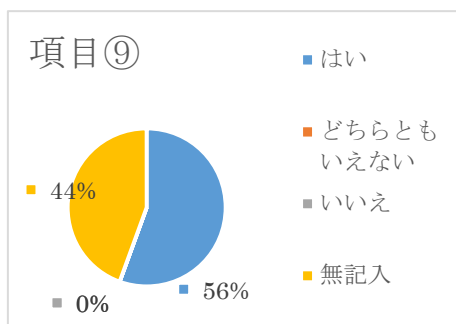


- ⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか

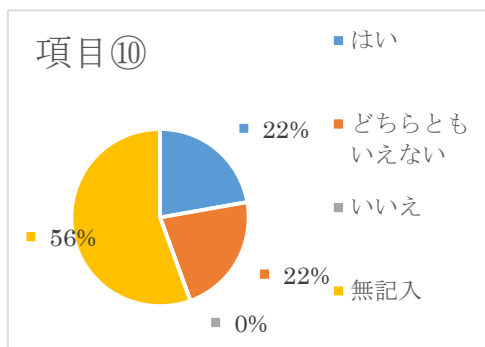


○改善目標、工夫していること
 ・外部研修参加への呼びかけと参加者による現場へのフィードバック。

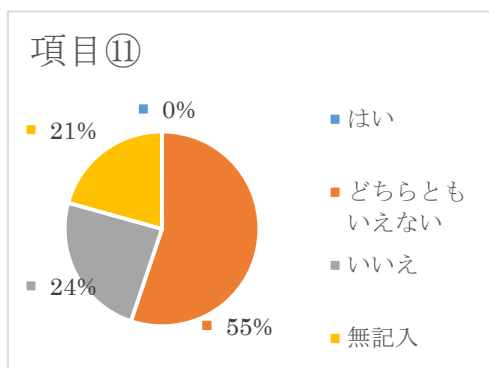
- ⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか



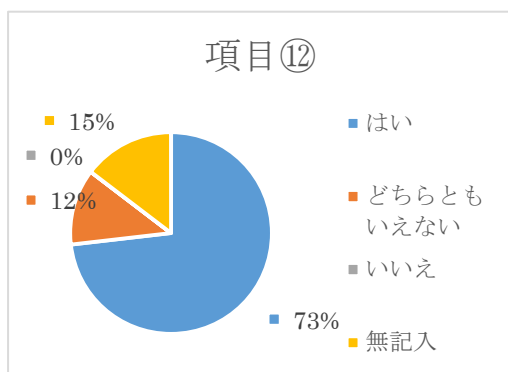
- ⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか



- ⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか



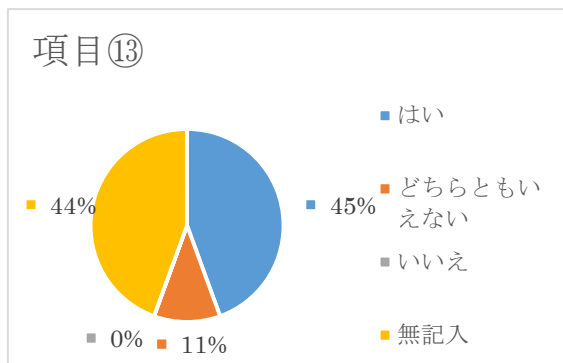
- ⑫ 活動プログラムが固定化されないよう工夫しているか



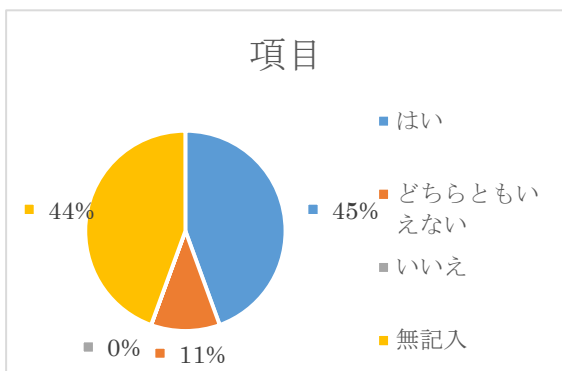
○改善目標、工夫していること

- ・自治体等のイベント情報等全スタッフがチェックしており、社会とのつながりを多くもてるよう工夫している。
- ・学習面で宿題のない利用児への教材が発達に応じたものを適時提供できるようチェックしている。

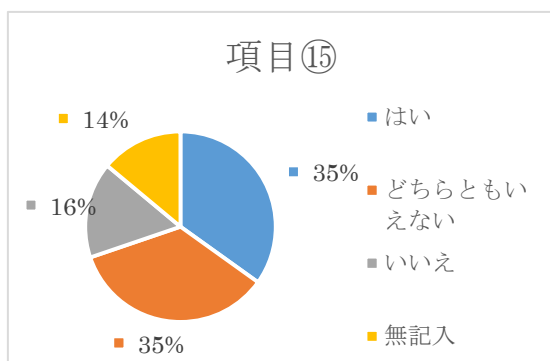
⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか



⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか



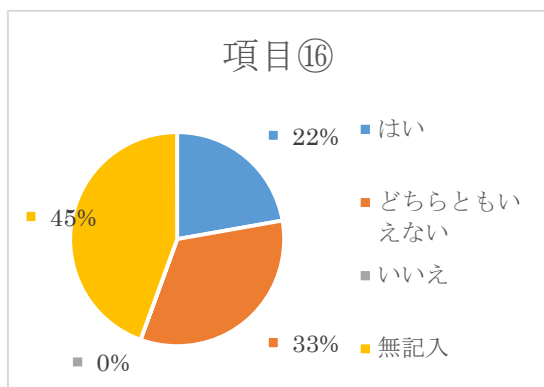
⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか



○改善目標、工夫していること

- ・保護者からの連絡事項をスタッフに伝える
- ・個別対応のスタッフ配置

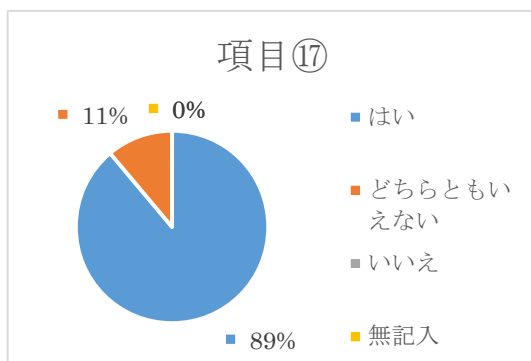
⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか



○改善目標、工夫していること

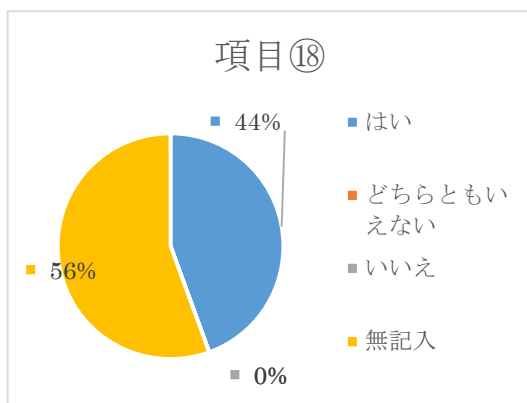
- ・パート従業員への共有が不徹底との意見があったので事務所に各自のレターボックスを設置し、就業前には確認をするよう周知している。

- ⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか

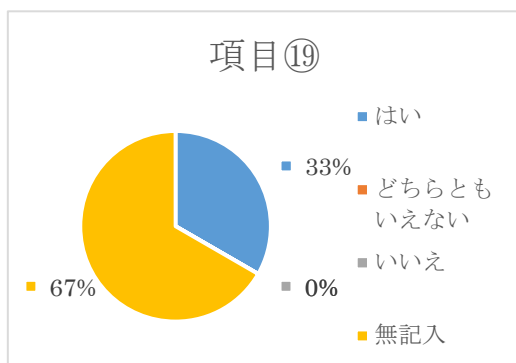


○改善目標、工夫していること
 ・経過記録の誤字・脱字等不備について、また記録が具体的に書かれているかを個々に知らせ、改善を促しています。

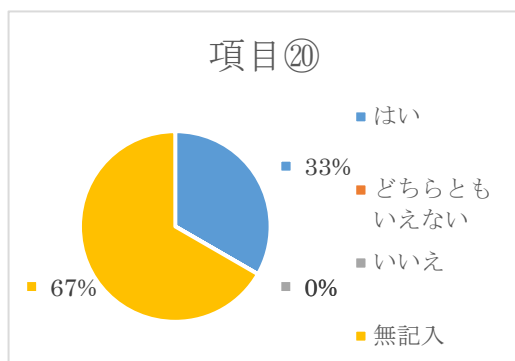
- ⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか



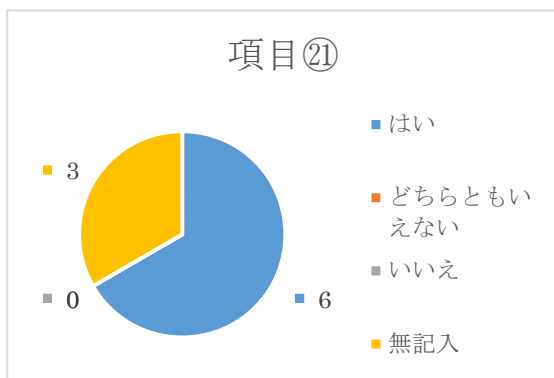
- ⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか



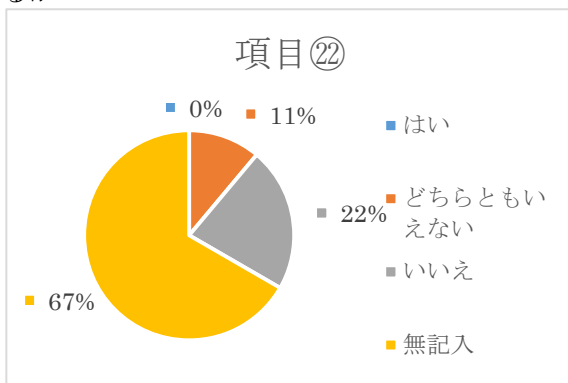
- ⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか



⑳学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか

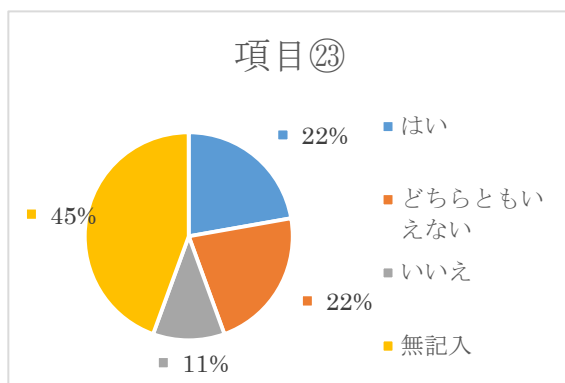


㉑医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか

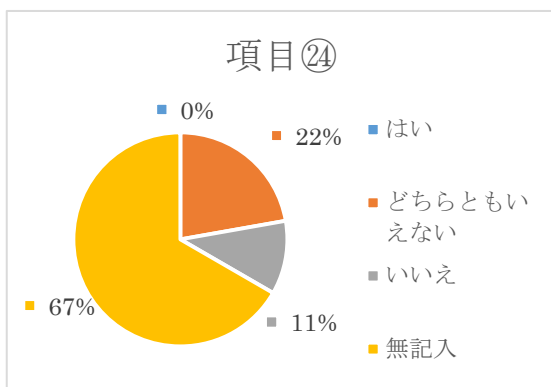


○改善目標、工夫していること
・該当なし

㉒就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか

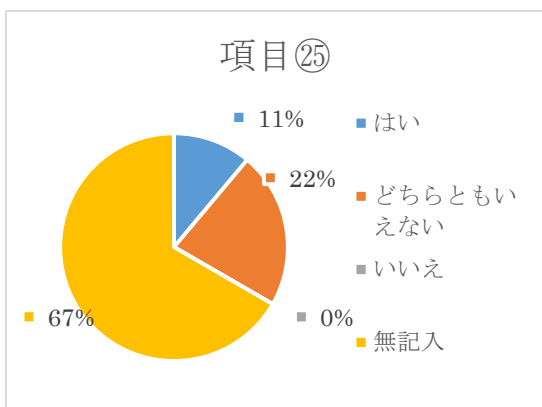


㉓学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか

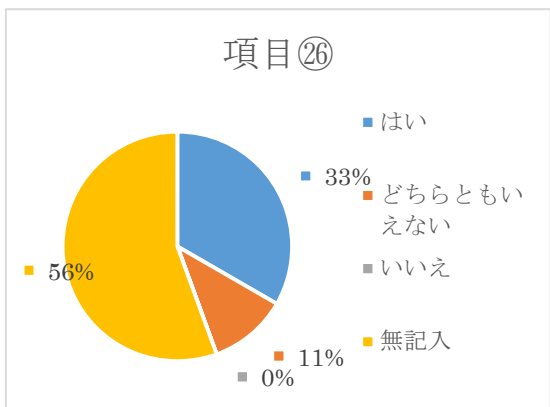


○改善目標、工夫していること
・該当なし

②⑤ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか

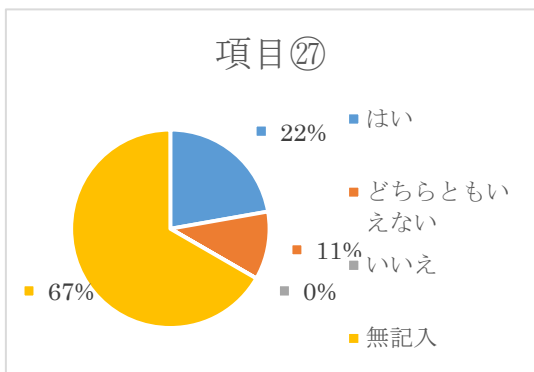


②⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか

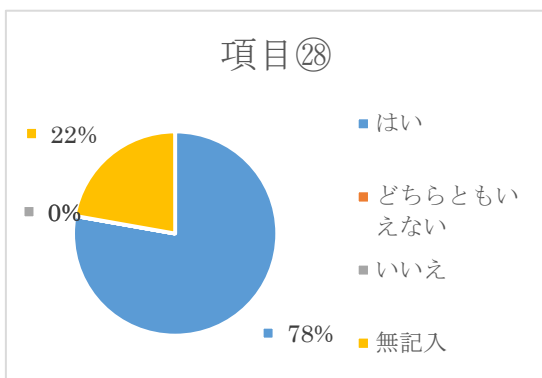


○改善目標、工夫していること
・地域イベントなどへの参加

②⑦ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか

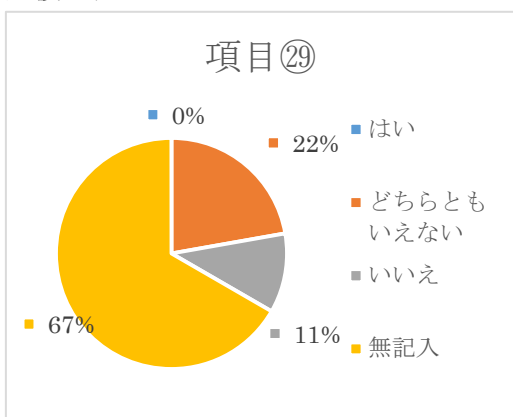


②⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか



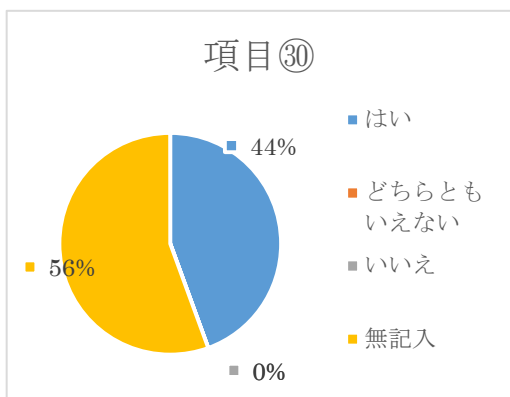
○改善目標、工夫していること
・経過記録、連絡帳でのやり取り、面談

⑳保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか

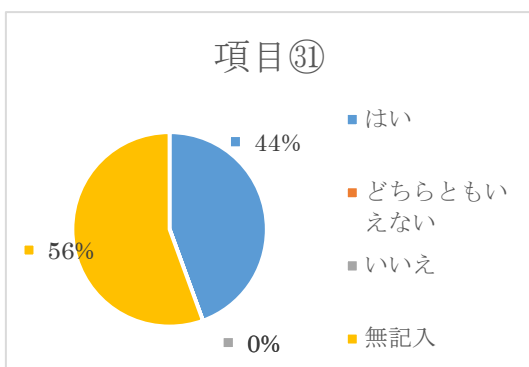


○改善目標、工夫していること
 ・これからの課題なので外部研修への参加でスキルアップをしていく

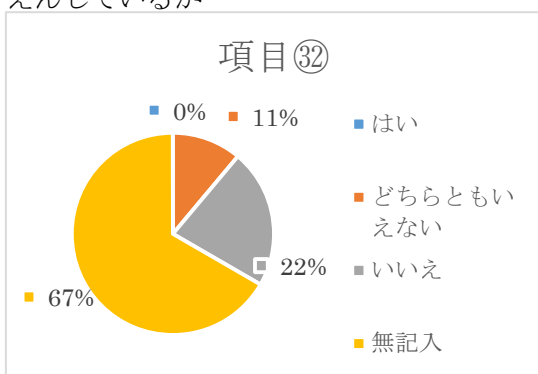
㉑運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか



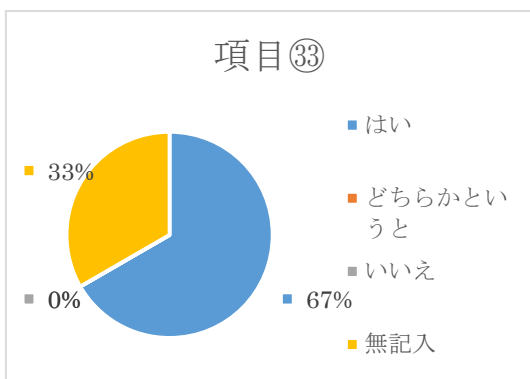
㉒保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか



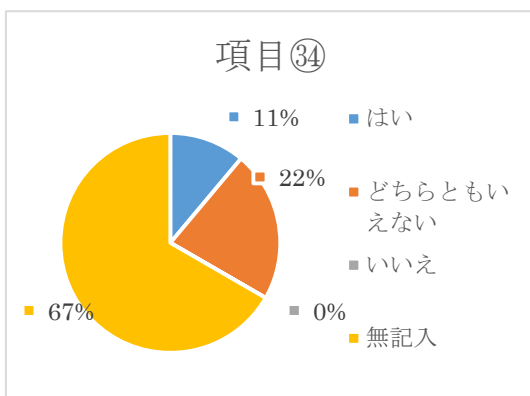
㉓父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携をすすめているか



③子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか

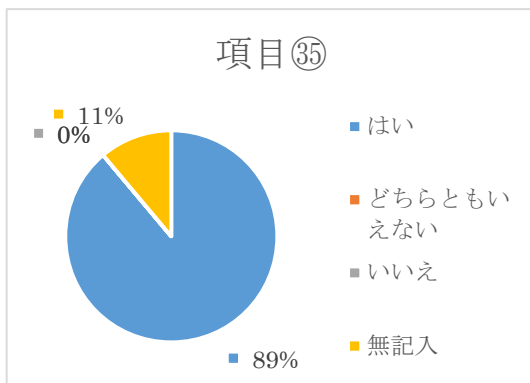


④定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか

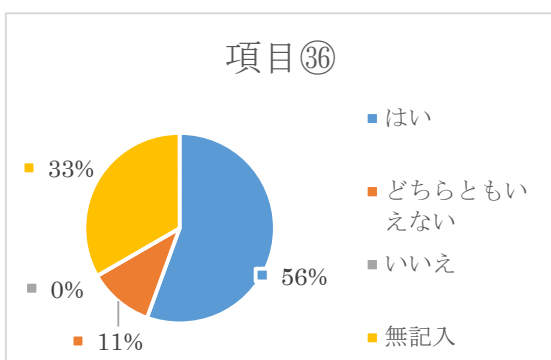


○改善目標、工夫していること
 ・不定期に個人的に写真をおりまぜてお便りを出している。

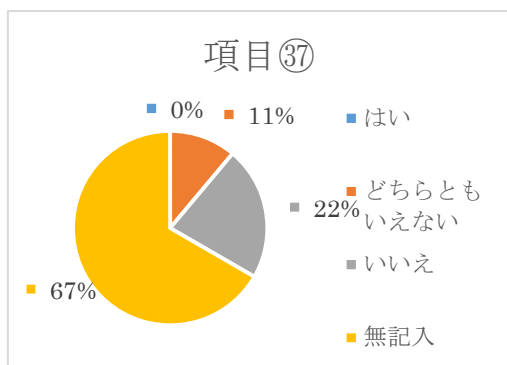
⑤個人情報に十分注意しているか



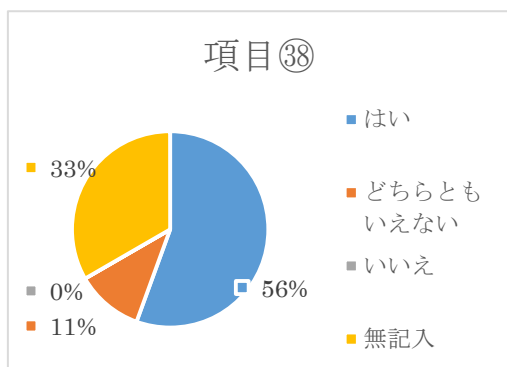
⑥障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか



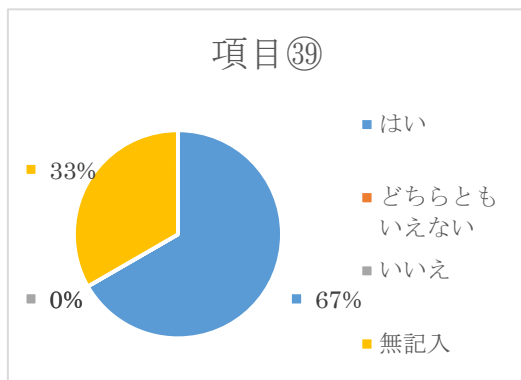
⑳ 事業者の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか



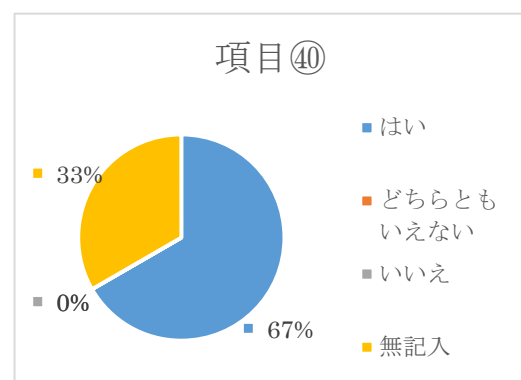
㉑ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか



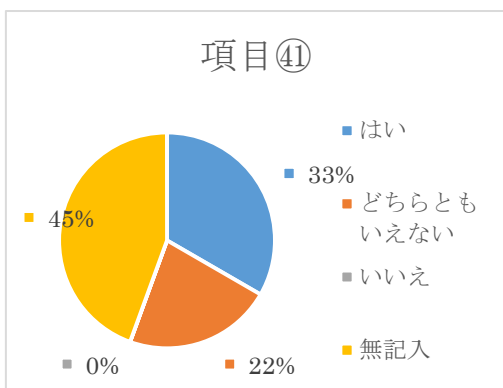
㉒ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか



㉓ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか

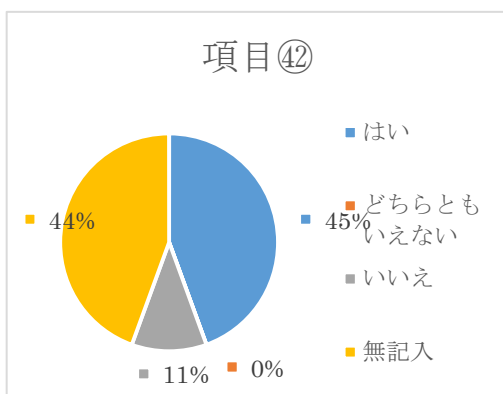


④①どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか



○改善目標、工夫していること
 ・該当なし

④②食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか



○改善目標、工夫していること
 ・現在、食物アレルギーのある子に対して食物の提供を一切していない。
 ・面談時にアレルギーの有無を確認している。

④③ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか

